



COMPANY PROFILE

2025/10/ver.1.1

Culture, Future, Adventure

初めてのライブで3人しかいなかったお客さんが、
いまはスタジアムを埋め尽くしている。

この国で生まれたアニメが、
地球の裏側でムーブメントを起こしている。
あの音楽との、映画との出会いがあったから、
今の自分がある。

出会い、世に羽ばたかせた可能性が、
時間を超え、国境を越え、運命を変える。
それが私たちの仕事。

世界を変えることもできるし、
たった一人を変えることもできる。
だから今日もまた未知なる可能性と冒険へ出る。

タグラインの詳細は
こちらをご確認ください

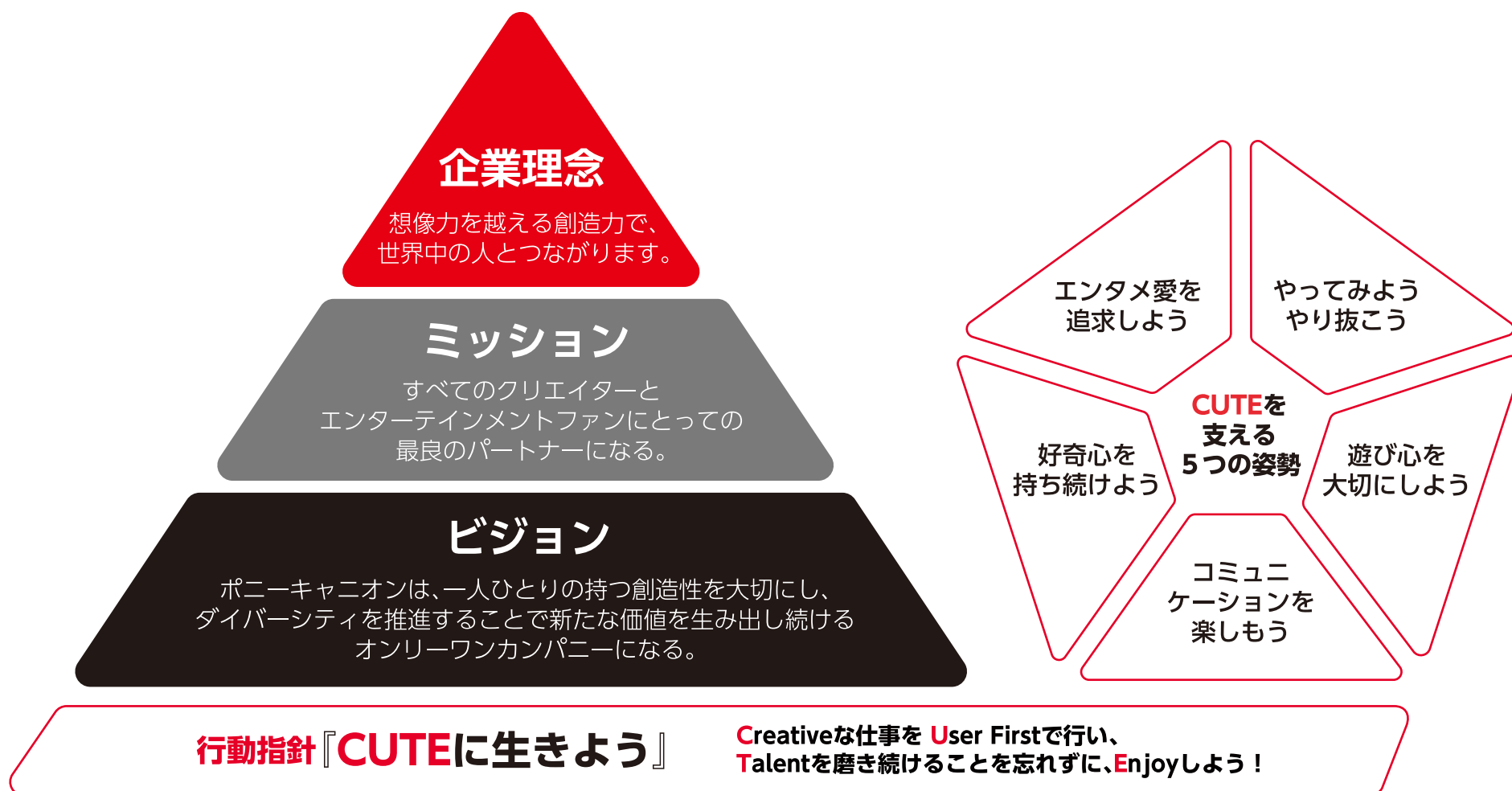


私たちは総合エンターテインメント企業です

ポニーキャニオンは、カーステレオ用ミュージックテープの製造・販売から始まり、その後CDやDVD、Blu-ray、デジタルコンテンツと届ける形が変わってきました。事業領域も映像や映画、アニメなどに拡大し、それらに関わる”こと・人・モノ”を想像、そして創造する総合エンターテインメント企業として成長を続けています。

求められるエンターテインメントの形は変わっても、それらに触れて笑顔になり心震える体験は変わることはありません。

ポニーキャニオンは、これからも一層エンターテインメントの様々な可能性に挑戦していきます。



音楽コンテンツの企画制作、プロモーション、マーケティング、アーティストマネージメント、ライブ興行・グッズの企画制作、ファンクラブ運営、アーカイブ企画の制作、カタログの活性化など、総合的な音楽事業をグローバルに展開しています。
また、音楽配信代行・楽曲プロモーションサービスを提供している『early Reflection』を運営しています。

aiko



Official髭男dism



Kroi



TOMOO



BAND-MAID



go!go!vanillas



アニメ事業

アニメ作品の企画、共同製作を基軸に、イベント、グッズ、舞台、声優マネジメントなどをプロデュースしています。

また、声優シンガーの音楽作品の制作、国内外のライブの企画制作、グッズ企画制作などにも取り組んでいます。

声優事務所スワロウおよびスクール事業(P's Voice Artist School)も展開。

アニメコンテンツの国内配信プラットフォームや放送局に向けてセールス展開するほか、ライブビューイングを含む劇場向けの配給やプロモーション、パッケージソフトの販売促進・セールスを手掛けています。また世界各国へのライセンスセールスやマーケティング活動も行っています。

オーイシマサヨシ



内田真礼



花澤香菜



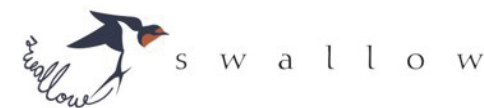
「進撃の巨人」



「東京リベンジャーズ」



「桃源暗鬼」



■「進撃の巨人」 ©諫山創・講談社／「進撃の巨人」The Final Season製作委員会
■「東京リベンジャーズ」 ©和久井健・講談社／アニメ「東京リベンジャーズ」製作委員会
■「桃源暗鬼」 ©漆原侑来 (秋田書店)／桃源暗鬼製作委員会

映像・映画事業

国内映像作品の企画制作や出資参画等に加え、海外作品の買付け、劇場公開、販売、配信、放送、プロモーションなどを展開しています。
映像コンテンツを国内配信プラットフォームや放送局に向けてセールス展開するほか、劇場向けの配給やプロモーション、パッケージソフトの販売促進・セールスを手掛けています。

「おかあさんといっしょ」



「被写界深度」



「ネムルバカ」



「レッド・ツェッペリン:ピカミング」



「チェックイン漢陽」



「氷に恋したサンシャイン」



■「おかあさんといっしょ」 ©NHK・NED ■ドラマ「被写界深度」 ©苑生/大洋図書/「被写界深度」製作委員会 ■映画「ネムルバカ」 ©石黒正数・徳間書店/映画「ネムルバカ」製作委員会

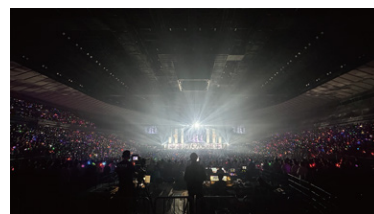
■「レッド・ツェッペリン:ピカミング」 ©2025 PARADISE PICTURES LTD. ■「チェックイン漢陽」 ©Channel A & PONY CANYON All Rights Reserved ■「氷に恋したサンシャイン」 ©2023 New Classics Media, All rights reserved.

ライブ・グッズ事業

J-POP、アニメ、声優、歌い手など多彩なジャンルのライブ・イベント・展示を年間約300本企画・制作・運営しています。
さらに、グッズの企画・制作・販売まで、規模や形態を問わず、ライブ・イベントに関わるすべての業務をワンストップで手がけています。
また未来型ライブ劇場「harevutai」も運営。音楽ライブ、上映会や朗読劇、eスポーツ、映画やドラマ・お笑い・オーディションなどの番組収録、商品発表会などのビジネスユースなど、あらゆるシーンで活用されています。



P's LIVE!08
P's GROOVE



go!go!vanillas



Kroi



TOMOO



EC ソリューション事業

オリジナルコンテンツやグッズ、当部で制作したフィギュアを自社運営のECサイト『きゃにめ』『ムビきゃん』『ぽにレコ+』『ポニーキャニオンフィギュア』などのチャンネルで販売し、さらに、『PONYCANYON SHOP』『PONYCANYON WORLD SHOP』をはじめとした海外向けECサイトを介してグローバル市場にも対応しています。また、自社開発した電子チケットアプリ『ポニキャン』を運用して、チケットとその周辺ビジネスを広く展開しております。



ポニーキャニオン公式ショップ
<https://www.ponycanyon.co.jp/>



アニメ公式オンラインショップ
<https://canime.jp/>



海外向け公式オンラインショップ（中国本土含む）
<https://worldshop.ponycanyon.net/>



海外向け公式オンラインショップ（中国本土除く）
<https://shop.ponycan.com/>



ポニキャン

ポニキャンチケットアプリ

チケットの購入から入場までを1つのアプリで対応できる電子チケット機能、ポニーキャニオンからの情報をお届けするニュース機能があるアプリ



iOS アプリ <https://apps.apple.com/jp/app/id1617078121>

Android アプリ <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.ponycanyon.ticket>



ビジュアルセレクトオンラインショップ
<https://moviecan.jp/>



アナログレコード・音楽アーカイブ専門オンラインショップ
<https://record.ponycanyon.co.jp/>



キャラクターフィギュア専門オンラインショップ
<https://figure.ponycanyon.net/>

ファンビジネス

アーティストのファンクラブ運営を通じて、ファンとコンテンツの継続的な関係づくりをサポートしています。

会員向けの限定コンテンツ配信やイベント企画、グッズの制作、チケット先行販売など、ファンに寄り添った多角的なサービスを提供しています。

aiko「Team aiko」



大石昌良/オーイシマサヨシ「CLUB 014」



DIALOGUE+「Team D+」



花澤香菜「Destination Club」



阿部真央「ABEMANIA」



鬼頭明里「Smiley Light Village」



竹達彩奈「あやな公園」



harmoe「はるもえroom」



石原夏織「hand in hand」



工藤静香「オフィシャルファンクラブCherish」



TOMOO「YOU YOU」



藤木直人「NAO-HIT style」



内田真礼「LIFE IS LIKE A SUNNY DAY」



Kroi「ふあんくらぶ」



Hakubi「ゆるはくびの里」



またアジアコンテンツの人気拡大を受け、タイドラマ作品に関連するファンミーティングの企画・運営を積極的に展開。

主演俳優を招いたイベントの開催や、ファンとの交流機会の創出を通じて、作品の魅力をより深く体験できる場を提供しています。



IDOL FACTORY GIRL'S DAY
~Starring Freen Becky & Fay May~



Max&Tul Fan Meeting in Japan 2024
-I missed you.-



The Sign Fan Meeting in Japan
Walk by the River



エリアアライアンス事業

「エンターテインメントの力で地域を、日本を元気に、を事業コンセプトに地域活性化事業を各地展開(業了案件は550超)。

コンテンツ制作やプロモーションのノウハウを活かした独自手法により、社会課題解決にあたっています。

エンターテインメントを通じて「質の高い教育をみんなに(SDGs目標4)」

「住み続けられるまちづくり(SDGs目標11)」や「パートナーシップで目標を達成しよう(SDGs目標17)」をはじめとする様々な目標に向け、地域との協業を推進中。

ローカルからグローバルへ、持続可能な社会実現にむけてその一助となるべく事業を推進しています。



©青梅市
東京都青梅市の移住定住プロモーション事業(2022~2024)



クラーク記念国際高等学校の学習プログラムをプロデュース(2020~)

ポニーキャニオンのサステナビリティ「4つの重点取り組みテーマ」

エンターテインメントを通じた社会課題解決

エンターテインメントが持つ、人を引き付ける力・情報発信力を活用し、社会課題解決に貢献します。
すでに事業化している地方創生の取組のほか、SDGs達成に向けた新たな事業・コンテンツの創出を目指します。



©こうげい

ダイバーシティ&インクルージョン

多様なお客さまの“好き”に応えるコンテンツを届けるには、それを企画するわれわれ社員自身が多様であることが大切です。
そして新たな価値を生み出すために、社員全員が“その人らしく”活躍できる環境の実現を目指します。



クリエイターとのフェアな取引

持続的なエンターテインメントの発展を目指し、クリエイターの方々と弊社の関係性をよりフェアで透明性のあるものとします。
また、クリエイターの方々が抱える諸問題の把握と解決、支援の実行を目指します。



環境に配慮した創造

持続的なエンターテインメントの提供を目指し、環境への影響を考え、改善に向けた取り組みを行います。
最適な素材の選択を行い、プラスチック使用量の削減など環境に配慮したクリエイティブを推進します。



Well-being

従業員の健康維持・増進のための各種健康体験やウォーキングイベント、オンラインセミナー等、様々なイベントを継続的に展開。

健康経営宣言

当社の企業理念「想像力を越える創造力で、世界中の人とつながります」を実現するためには、「従業員が心身ともに健康であり、個々の持てる能力を存分に発揮すること」が不可欠と考えます。会社と従業員、そして家族が一体となって「健康づくり」を推進し、従業員の活力向上と、エンターテインメントの創造によって、豊かな地域・社会の実現に寄与していくことをここに宣言します。



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組のもと、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。(経済産業省HPより)

ポニーキャニオンは
2023年度から3年連続認定されています。



適正飲酒セミナー



ピンクリボンキャンペーン



ぽにきゃん健康経営フェス2024



健康経営への取り組みについて(2024年度)

ラウンジスペース



エントランス



ミーティングルーム



マスターリングルーム



イベントスペース



Office

創造性を引き出し、円滑なコミュニケーションを促すオフィス空間は、社員一人ひとりの自由なアイデアを尊重しながら、幅広いエンターテインメントの創出につながっています。多様な感性が交わり、新たな価値を生み出す場となっています。

CEO's Message & Board Members

エンターテインメント業界は、今、大きな変革の時を迎えています。

私がこの業界に飛び込んだ1990年代は、音楽ではCDが飛ぶように売れ、映像もビデオからDVDへのメディア移行特需でマーケットが拡大した、まさに「黄金期」と呼べる時代でした。しかし、それから30年あまり、エンタメを取り巻く状況は劇的に変化しました。

今や、音楽も映像も、スマホ一つで誰もが手軽に楽しめる時代です。トップアーティストの楽曲も、人気原作の映画もアニメもドラマも、手のひらの中で誰もが享受できるようになりました。さらに、ただ受け取るだけでなく、誰もがアーティスト、クリエイターになれる、そんな時代が到来しています。

このような新しい時代において、ポニーキャニオンの存在意義や役割は何だろうか？と私は常に自問しています。

それは、「ありとあらゆるジャンルの膨大なコンテンツが溢れる今の世の中で、お客様の心に深く響く、本当に価値のある楽曲や作品、コンテンツを創造し続けること」

そして「才能あるアーティストやクリエイターの情熱と真摯に向き合い、彼らが描く未来の可能性を共に拓いていくこと」であると確信しています。

その実現のために、ポニーキャニオンは進化を止めません。

私たちには、長年にわたって築かれ、受け継がれてきたエンターテインメントに関する、かけがえのない経験値があります。

そして、その得難い経験値を時代に合わせてカスタマイズできるプロのプロデューサー、ディレクターがいます。楽曲や作品をひとりでも多くの人に届けることに情熱を燃やすプロのプランナー、プロモーターがいます。

私たちは、このデジタルの進化を追い風に、長年培った知見と創造力で、常に新しい感動体験を追求します。皆さんの人生の節目に、そして日常のあらゆる瞬間に、ポニーキャニオンの楽曲や作品が寄り添い、彩りを添える。そんなエンターテインメント企業を目指して参ります。

ポニーキャニオンの今後の挑戦に、どうぞご期待ください。



代表取締役社長 大熊 一成



常務取締役 小林 一樹



常務取締役 深町 徳子



常務取締役 村松 克也



常務取締役 若月 賢一



取締役 菊池 貞和



取締役 笹木 孝弘

会社概要

会社名	株式会社ポニーキャニオン (英文名:PONY CANYON INC.)
本社所在地	〒106-8487 東京都港区六本木一丁目5番17号 泉ガーデンANNEX
創業年月日	1966年(昭和41年)10月1日
資本金	1億円
事業内容	音楽、教養、文芸、スポーツ、映画、娯楽など各種オーディオ・ ビジュアルソフト(CD、DVD、Blu-ray等)・デジタルコンテンツの 企画、制作、販売、映画配給、コンサート・イベント企画制作、 地域プロモーション事業
主たる株主	株式会社フジ・メディア・ホールディングス
従業員	485名(2024年3月)
営業拠点	東京 / 大阪

【エリアプロモーションセンター(大阪)】

音楽事業本部プロモーション部エリアプロモーショングループ
〒530-0005
大阪府大阪市北区中之島三丁目6番32号 ダイビル本館17F

関係会社

株式会社ポニーキャニオン音楽出版
株式会社 EMP
株式会社 PCI MUSIC
株式会社 Styrism
株式会社 ドリームスタジオ
PONYCANYON USA INC.
PONYCANYON ENTERTAINMENT TAIWAN, INC.



企業サイト
<https://www.ponycanyon.biz/>



公式サイト
<https://www.ponycanyon.co.jp>



ニュースサイト
<https://news.ponycanyon.co.jp/>

沿革

1966	(株)ニッポン放送サービスとして発足
1970	商号を(株)ポニーに改める (株)キャニオン・レコード発足
1982	(株)ポニーキャニオン販売設立
1987	ポニーとキャニオン・レコードを合併 商号を(株)ポニーキャニオンに改める
2011	USTREAM専用スタジオ開設
2012	ポニーキャニオン代々木スタジオ開設
2013	ポニーキャニオン渋谷スタジオ開設
2015	PONYCANYON USA INC.を設立
2019	未来型ライブ劇場「harevutai」開業
2022	ポニーキャニオン タワーサイドスタジオ開設
2024	PONYCANYON ENTERTAINMENT TAIWAN, INC.設立
2026	創業60周年



本社:六本木一丁目社屋